

### 3. 財務諸表に対する注記

2020年3月31日現在

#### 1 重要な会計方針

##### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

有価証券の評価基準は、取得原価法であり、評価方法は、個別原価法で行っている。

##### (2) 固定資産の減価償却について

固定資産の減価償却法は、定額法で行っている。

##### (3) リース取引の処理方法

①重要性が乏しいと認められるリース資産については、引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理をしている。

##### ②所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース資産の内容

その他の固定資産

総合体育館における卓球台、内間木公園におけるスポーツトラクターNo.1及び中央公園野球場におけるスポーツトラクターNo.2である。

減価償却について

自己所有の固定資産に適用する減価償却法と同一の方法によっている。

##### ③所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース資産の内容

その他の固定資産

総務課における会計・給与システム一式である。

総合体育館におけるトレーニングマシン（レッグプレスほか）である。

総合体育館におけるトレーニングマシン（ショルダープレスほか）である。

総合体育館におけるトレーニングマシン（ケーブルマルチヒップほか）である。

市民会館・総合体育館・武道館・滝の根テニスコート・中央公園陸上競技場・中央公園野球場・内間木公園・

青葉台公園・斎場におけるAED（自動体外式除細動器）全9台である。

減価償却について

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

##### (4) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理については、税込方式を採用している。

#### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
基本財産積立資産	100,000,000	3,390	3,390	100,000,000
小 計	100,000,000	3,390	3,390	100,000,000
特定資産				
財政調整積立資産	69,387,045	29,440,018	28,546,901	70,280,162
市民会館ホール扉改修資金積立資産	2,175,987	1,320,000	0	3,495,987
総合体育館壁面サイン設置資金積立資産	2,000,000	1,700,000	0	3,700,000
朝霞中央公園野球場スコアボード改修資金積立資産	2,220,150	1,374,650	0	3,594,800
総合体育館健康サポートシステム導入資金積立資産	0	4,814,742	0	4,814,742
朝霞中央公園レクリエーション事業資金積立資産	0	539,950	0	539,950
小 計	75,783,182	39,189,360	28,546,901	86,425,641
合 計	175,783,182	39,192,750	28,550,291	186,425,641

#### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産積立資産	100,000,000	100,000,000	0	—
小 計	100,000,000	100,000,000	0	—
特定資産				
財政調整積立資産	70,280,162	0	70,280,162	0
市民会館ホール扉改修資金積立資産	3,495,987	0	3,495,987	0
総合体育館壁面サイン設置資金積立資産	3,700,000	0	3,700,000	0
朝霞中央公園野球場スコアボード改修資金積立資産	3,594,800	0	3,594,800	0
総合体育館健康サポートシステム導入資金積立資産	4,814,742	0	4,814,742	0
朝霞中央公園レクリエーション事業資金積立資産	539,950	0	539,950	0
小 計	86,425,641	0	86,425,641	0
合 計	186,425,641	100,000,000	86,425,641	0

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

車両運搬具科目の物件	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	799,785	799,784	1
合計	799,785	799,784	1

リース資産科目の物件	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
卓球台	4,599,000	▲ 4,598,999	1 (備忘価額)
会計・給与システム一式	12,391,380	▲ 1,858,707	10,532,673
スポーツトラクターNo.1	3,828,125	▲ 3,828,124	1 (備忘価額)
スポーツトラクターNo.2	3,434,400	▲ 2,690,280	744,120
トレーニングマシン (レッグプレスほか)	5,420,520	▲ 3,252,312	2,168,208
トレーニングマシン (ショルダープレスほか)	5,437,324	▲ 2,174,929	3,262,395
トレーニングマシン (ケーブルマルチヒップほか)	4,177,656	▲ 835,531	3,342,125
AED (自動体外式除細動器)	3,304,800	▲ 1,487,160	1,817,640
合計	42,593,205	▲ 20,726,042	21,867,163

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	評価額	参考売買値	評価損益
第360回大阪府公募公債 (10年)	49,995,017	101.94	50,970,000	974,983
415回大阪府公募公債	9,999,325	100.52	10,052,000	52,675
第421回大阪府公募公債 (10年)	9,994,997	100.93	10,093,000	98,003
大阪府426回(10年)公募公債	9,997,700	100.81	10,081,000	83,300
428回大阪府公募公債	10,000,000	100.81	10,081,000	81,000
小田急電鉄第79回無担保社債	10,000,000	99.90	9,990,000	△ 10,000
109回近鉄グループHD社債	10,000,000	100.00	10,000,000	0
九州電力第444回社債	10,000,000	99.67	9,967,000	△ 33,000
北海道電力株式会社第359回社債	7,700,000	99.77	7,682,290	17,710
合計	127,687,039		111,267,000	1,264,671

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
朝霞市民まつり催物補助金	彩夏祭実行委員会	0	40,000	0	40,000	一般正味財産
スポーツ振興くじ助成金	(独)日本スポーツ振興センター	0	1,160,000	0	1,160,000	一般正味財産
文化・スポーツ振興公社補助金	朝霞市	0	143,167,000	0	143,167,000	一般正味財産
特定求職者雇用開発助成金	埼玉労働局 (朝霞公共職業安定所)	0	750,000	0	750,000	一般正味財産
合計		0	145,117,000	0	145,117,000	

7 指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
指定正味財産から一般正味財産への振り替え(公1)	174,090
指定正味財産から一般正味財産への振り替え(公2)	358,000
合計	532,090

## 4. 附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2で記載しているので省略する。